

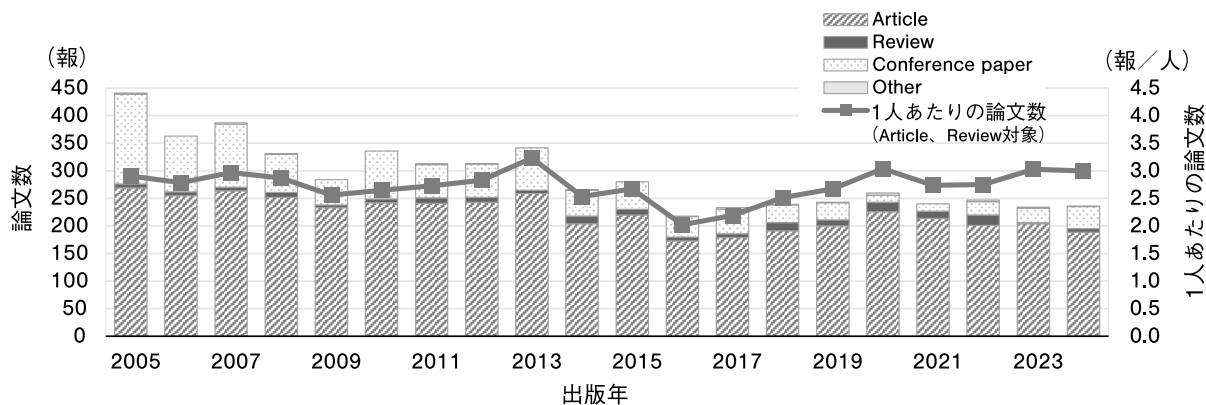
4-1 論文発表状況

分子研では毎年多くの学術論文を発表している。近年は民間の論文データベースが充実してきているため、これを用いたIRを研究力強化戦略室で行っている。ここでは出版論文数^{*1}の年次推移と在籍者1人あたりの原著・総説論文数の推移を示し、所属研究者の活動状況が維持されていることが確認できる。

出版年	Article	Review	Conference paper	Other	在籍者数 ^{*2}
2005	269	7	163	2	95
2006	254	7	101	0	94
2007	264	6	114	3	91
2008	252	9	69	1	91
2009	233	5	46	0	93
2010	242	7	87	0	94
2011	241	10	60	2	92
2012	243	9	60	1	89
2013	259	6	77	0	82
2014	204	14	47	1	86
2015	220	10	50	0	86
2016	173	7	37	1	89
2017	179	7	44	3	85
2018	191	15	32	1	82
2019	200	11	31	1	79
2020	226	17	13	4	80
2021	214	13	13	0	83
2022	201	19	24	3	80
2023	204	2	26	2	68
2024	189	6	40	1	65

* 1 Scopus 調べ（2025 年 4 月 21 日現在）。

* 2 教授、准教授・助教授、主任研究員、助教・助手の総計。教授、准教授は、卓越・特任・クロスアポイントメント・客員教員を含む。



論文数と在籍者数の推移